一般会計補正予算など決まる
土木費5,600万円追加!!

9月定例会

平成26年9月8日～12日までの日程で「9月定例会」が開催されました。提出された議案は条例の制定3件、条例の一部改正2件、平成26年度一般会計補正予算、特別会計補正予算3件。それに「氷川町農業振興地域整備計画」。提案された議案を慎重審議し、すべて原案通り可決成立しました。

決定した主なもの

条例

◎氷川町技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正
地方公務員法の改正に伴う一部改正しました。

◎氷川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
児童福祉法の一部改正に伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定めました。

◎氷川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定
子ども・子育て支援法の制定に伴う特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定めました。

◎氷川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
児童福祉法の一部改正に伴い、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めました。

◎氷川町長寿祝金支給条例の一部改正
未支給長寿金の受給者を明確にするため一部改正しました。

補正予算

◎平成26年度氷川町一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出それぞれ9，562万6千円を追加

主な歳出

◆議会費◆
○特別旅費　391万円

◆総務費◆
○移住定住推進事業委託費　307万円
○交通安全対策費　226万円

◆民生費◆
○福祉センター手すり修繕料　106万円

◆衛生費◆
○予防接種料　825万円

◆農林水産業費◆
○くまもと稼げる園芸産地育成対策事業補助金　76万円
○多面的機能支払交付金事業負担金　392万円

◆商工費◆
○立神峡公園費　270万円

◆土木費◆
○道路維持修繕費　2，286万円
○道路新設改良費　1，002万円
○橋梁新設改良費　858万円
○河川改修費　1，119万円

◆消防費◆
○消防用施設整備補助金　377万円

◆教育費◆
○西部小フェンス修繕費　113万円

主な歳入

○総務費国庫補助金　4，872万円
○民生費国庫補助金　248万円
○総務費県補助金　150万円
○農林水産業費県補助金　177万円
○介護保険特別会計繰入金　1，785万円
○繰越金　6，425万円

◎平成26年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出それぞれ1，751万6千円を追加

◎平成26年度氷川町介護保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出それぞれ3，714万8千円を追加

◎平成26年度氷川町下水道特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出それぞれ341万4千円を追加

人事

◎教育委員会委員の任命
・教育委員会委員の任命については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を得るものです。
◆太田篤洋氏の任命に同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任
・固定資産評価審査委員の選任については、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を得るものです。
◆村上常義氏
◆高岡三郎氏
◆本田憲明氏
3名の選任に同意しました。

主な質疑

一般会計補正予算

米村議員　債務負担行為の補正ですが、業務委託の業者選定はどの様になっていますか。

総務振興課長　氷川町まちづくり酒屋管理業務委託について説明します。非公募で、宮原まちづくり株式会社を考えております。公募によらず町の活性化及びまちづくりのために設立された第3セクターであり、管理が最適であると考えています。

健康福祉課長　氷川町福祉センター等管理業務委託については、非公募を考えています。理由としましては、現在、指定管理者として受けていただいておりますが、社会福祉協議会につきましては、社会福祉法第109条の規定によりまして、地域福祉の推進を図ることを目的として知事の許可を受けて設立された社会福祉法人であるということと、福祉センターは地域福祉の活動の拠点として設置された施設であるため、社会福祉協議会が運営することで行政施策の推進が図られると同時に地域福祉の推進のために社会福祉事業の継続的な事業展開が望まれると考えています。

農業振興課長　氷川町物産館と農産加工研修センターについて、両方とも非公募で検討しています。現在、有限会社まちづくり振興会の方で行っていただいております。町が2分の1以上出資する公共的性格を有する法人であり、その目的については、管理委託、町内の特産品の販売・展示・宣伝、また町の情報を発信するという目的で設置されたもので、補助事業により設置され、事業の目的を効果的に達成する必要があると考えています。

商工観光課長　立神峡公園管理業務につきましては、今回も公募で考えております。現在、立神峡公園管理組合の方が請け負っています。

米村議員　非公募と公募ということで業者選定方法は分かりましたが、立神峡公園管理業務。これは公募をやって従来どおり入札制度でやるということですね。しかし、今後も経験がなければということを大前提に考えて入札されたらどうですか。

商工観光課長　公募につきましては、選定基準も考えさせていただきたいと思っております。経験についても前回のパーセントについても若干の見直しがあるかもと思います。審査の項目の中に当然入りますので、そのことも含めて検討していきます。

米村議員　入札の中で高い安いは別にして実績を最優先すべきだと思います。その辺のところをよく検討して入札してください。

江嵜議員　今回、管内図をもらいまして、各道路維持や道路改良新設、橋梁河川、河川修繕など全部は載っていませんが、この図面を見ると町長の地区に偏っているような感じを受けますが、建設課長は、地区要望ですよと説明されました。この地区要望の選定基準、優先順位、これらは、どこでどうやって誰が決めておられるのかをお伺いします。

建設下水道課長　平成26年度地区要望は、120カ所余り、地区で優先される場所等を順位付けをさせていただきます。町でも現地を見て緊急性がある、早急に対応が可能な所、それを洗い出して町内全体を見ます。早急に対応が可能、取りかかれるのが可能な所を選定して予算査定にあげるということにしております。今回挙げました、修繕につきましては、宮原地区4カ所、竜北地区の6カ所の10カ所、それに舗装が老朽化している所が2カ所、道路の維持が必要なところが2カ所道路改良につきましては、現在、用地測量をして地権者の了解がありましたところを早急に整備したいということで挙げております。河川につきましても、緊急性が高いということで補正予算にお願いしているところで、地区の順位付け、現地を見た時の判断と緊急性を勘案して計上しています。

藤本町長　まず最初に誤解を招くといけませんので、町長の近くだけがいくつかあるというような話をされましたが、特別に自分の地区にそういった指示をしたことはございませんので、それはご認識いただきたいと思います。その上で、先程、課長が申し上げたとおり、担当課の方で現状把握をして対応しています。道路につきましては、道路整備計画がございますし、橋梁につきましても改修計画がございます。あるいは、諸々の基本計画もありますので、その辺りも勘案しながら担当課の方で判断し決定してきております。

総務文教常任委員会報告

笠原良一委員長

当委員会に付託されました案件は、条例1件、予算1件、陳情2件でした。

主な審査内容

◎平成26年度氷川町一般会計補正予算（第2号）

江嵜議員　総務管理費の振興局費・移住定住推進事業委託料について教えてください。

総務振興課長　委託料が2つあります。1つ目が空家調査と空家データベース作成で、パソコンでの空家管理を考えています。

地図作成業者の家屋のデータ、それに町で所有している区長さん方を通じて作成した空き家のデータをパソコンで管理をしていきたい。

2つ目は、町のホーム